

令和8年度（第26回）ソフトバレー・東北ブロックフェスティバル 山形大会開催要項

1 目 的

生涯を通して親しく楽しめるスポーツ環境を作り、明るく豊かな地域社会づくり等の役割と老若男女を問わず手軽に楽しめるソフトバレーボールを提唱する。そして、ブロック単位で活動の機会を提供することにより、普及と発展に努めるとともにそれぞれのブロックにおける参加者の健康の増進と体力の向上、ならびにお互いの交流を深めることを目指し、ソフトバレーボールのより一層の普及と発展に寄与することを目的とする。

- 2 主 催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
3 主 管 東北バレーボール協会 東北ソフトバレーボール連盟
一般社団法人山形県バレーボール協会 山形県ソフトバレーボール連盟
4 後 援 山形県教育委員会 酒田市 酒田市教育委員会 (公財)酒田市スポーツ協会
酒田市バレーボール協会
5 オフィシャルボール 株式会社モルテン 株式会社ミカサ

6 種目及び参加チーム

- (1) レディースシルバーの部 (50歳以上の女性4名) 1チーム
(2) レディースの部 (18歳以上の女性4名) 1チーム
(3) メンズフリーの部 (18歳以上の男性4名) 1チーム
(4) トリム・フリーの部 (18歳以上の男女各2名) 2チーム
(5) トリム・スポレクの部 (40歳以上の男女各1名、50歳以上の男女各1名) 1チーム
(6) トリム・シルバーの部 (50歳以上の男女各1名、60歳以上の男女各2名) 1チーム
(7) トリム・ゴールドの部 (60歳以上の男女各2名) 1チーム

- ① 参加チームは監督1名、選手8名以内で構成し、監督が選手を兼ねることができる。年齢で18歳以上とあるが、高校生の参加は認めない(働いている選手が対象)。年齢の構成は各部の()内の員数の2倍以内とし、試合は常に()内の選手構成で行う。
- ② 参加チームは、6名以上で申込み、当日も6名以上で参加すること。やむを得ず大会当日6名に満たない場合はエントリー変更用紙の欠場選手欄に理由を記入し、大会競技委員長に参加の了解を得ること。4名以上であれば試合は成立し、種目別グループリーグ戦、順位決定戦の順位を得る。4名に満たない場合でも来場し、試合を行うこと。(4名に満たない場合はチームが不成立となるが、他チームから選手を借用するなどにより交流戦を行う。順位は交流戦の結果に関わらず最下位となる。)
- ③ 各県別参加チーム数は、上記記載のとおりとする。不参加チームが生じたときは、できる限り開催県で補充する。令和7年度から北海道の参加を認める。

7 参加資格

- (1) 参加チームは公益財団法人日本バレーボール登録システム(以下JVAMRS)への登録を完了しており、東北各県、北海道バレーボール協会またはソフトバレーボール連盟の推薦するチームであること。
- (2) 参加者(監督及び選手)は参加チームの一員として、JVAMRSの個人登録を完了していること。
- (3) 参加者のうち主審及び副審を担当する少なくとも1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会公認のソフトバレーボール名誉マスターリーダー、マスターリーダー、アクティブリーダーのいずれかの有資格者であること。
- (4) 本大会は2県以上の予選会に参加できない。

- 8 開催期日 令和8年9月22日(火)
9 開催場所 INPEX酒田大アリーナ(旧国体記念体育館)冷房完備
住所 〒998-0055 山形県酒田市飯森山2丁目296-1
電話 0234-31-5231
10 参加料 5,000円 参加申込後に不参加となった場合でも参加料は返金しない。

- 11 競技規則 公益財団法人日本バレーボール協会制定の「2026年度ソフトバレーボール競技規則」及び本大会「開催要項」を準用する。審判は参加者の相互審判とし、リーダー資格者はワッペンを必ず着用する。
- 12 競技方法 試合は全て3セットマッチとし、種目別グループリーグ戦後、順位決定戦を行う。
- 13 大会日程 9月21日（月）敬老の日 東北連盟理事会 INPEX酒田（会議室）13:00～
※役員・選手交流会は行わない。
9月22日（火）国民の休日 受付 8:00～8:25
代表者会議（8:30～8:50）
開会式 9:00～9:30
試合開始 9:50～
表彰式（種目毎に競技終了後本部席前で行う。）

※表彰式の際は写真撮影のため、優勝チームは全員が間隔を開けて整列する。2位以下のチームは代表者のみが参集する。

- 14 申込締切日 令和8年8月22日（土）期日厳守のこと。

15 参加申込方法

参加チームは以下の文書及び参加費を各県ソフトバレーボール連盟の指定する送付先、振込先へ送付する。

①参加申込書（Excel）

②JVAMRSからDLしたチーム加入一覧（PDF）（年齢基準日を令和9年4月1日とすること）

③参加料

なお、エントリー変更については下記「17 その他（8）」に記載する手順で受付ます。

16 各県での取りまとめ

各県ソフトバレーボール連盟では、県代表一覧とともに参加チームの①申込書、②加入選手一覧をメールで下記申込先へ提出をお願いします。また、参加費は指定の口座に振込をお願いします。

17 その他

- (1) ユニホーム又はゼッケン及び監督マーク、キャプテンマークは各チームで準備すること。
- (2) ゼッケン番号は1～8までの通し番号が望ましいが、チームに事情がある場合は異なっても可とする。申込用紙への記載順はスポレクの部及びシルバーの部では、若い年齢が男子1～2枠、女子3～4枠、年齢が高い男子5～6枠、女子7～8枠とする。（原則として年齢の若い選手が若い枠番号とすること。）特に年齢区分は男女を問わず厳守すること。
- (3) 大会は相互審判とし、主審、副審、線審、記録員、点示員の6名で行う。主審はアクティブリーダー、マスターリーダー、名誉マスターリーダー有資格者が担当し、必ずワッペンを着用して行うこと。
- (4) 帯同審判員については申込書に必要事項を記入し提出すること。なお、帯同審判員がチームベンチに入ることとはできない。
- (5) 主催者は9月22日のみの傷害保険加入を行うが、各チームでも必ずスポーツ保険に加入の上参加すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行うが以後の責任は負わない。
- (6) 代表者は、受付のうえ必ず代表者会議に出席のこと。他チームによる代理受付は行いません。
- (7) 表彰は、公益財団法人日本バレーボール協会会長および日本ソフトバレーボール連盟会長連名の表彰及び東北ソフトバレーボール連盟会長名の表彰を全チームに行います。種目毎に行う表彰式には、全チーム必ず出席すること。
- (8) エントリー変更は当日の代表者会議の際に提出されたものを最終受付とする。変更が事前に判明している場合は、各県理事長を通じて9月18日までに、メールでエントリー変更を申し出ること。（記録用紙をパソコンで作成することから、事前入力への協力をお願いします。）
- (9) 地震や風水害等の自然災害及び感染症・伝染病等により大会が中止された場合に、主催者は参加チームの旅費、宿泊費、その他の保証は行いませんのでご了承ください。